

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療情報学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
15103	3	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	応用臨床医学Ⅱ (Applied Clinical Medicine Ⅲ)				
担当教員名	瀬戸 僚馬				
授業の概要及び到達目標					
<p>応用臨床医学Ⅰで学習した内容について更に知識を定着させ、診療情報管理士認定試験に対応できる応用力を習得することが本科目の目的である。</p> <p>本講義では「臨床医学各論」で学習した内容の復習を行いつつ、認定試験を意識した演習問題を繰り返し、知識の定着を図る。</p>					
準備学習等					
<ul style="list-style-type: none"> ○ この講義では、既に学修した範囲の理解度を測定するところから始めるため、予習は必要としない。 ○ 当該教科書は全12章から成り立つため、1回の講義につき1章分を終了する割合で重要事項を説明する。すべての範囲を網羅することは困難なので、講義の範囲外も自学・自習が必要である。 ○ 毎回の講義は、小テストから始める。そこで苦手な分野を把握し、復習することが重要である。 ○ とくに第3回から第5回の人体機能・構造については全範囲に影響するため、十分な復習を心がけること。 					
成績評価の方法	○定期試験で評価する(100%)。				
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本病院会編 診療情報管理Ⅰ(基礎医学)(日本病院共済会)※ ○ 日本病院会編 診療情報管理教育問題集(日本病院共済会)※ 				
参考図書	ビジュアルノート第4版(メディックメディア)※				

備 考	<p>○出席は小テスト及び e-learning システムで取るので、これらを受検していないときは欠席と見なす。</p> <p>○卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。</p> <p>○オフィスアワーは基本的には火曜日ですが、詳細はデスクネットを確認してください。</p>
授 業 計 画	
第 1 回 (1～2 時限)	1 章 医学概論<歴史・倫理>の応用
第 2 回 (3～4 時限)	1 章 医療概論<医療制度>の応用
第 3 回 (5～6 時限)	2 章 人体の機能と構造<組織>の応用
第 4 回 (7～8 時限)	2 章 人体の機能と構造<呼・循>の応用
第 5 回 (9～10 時限)	2 章 人体の機能と構造<消・泌>の応用
第 6 回 (11～12 時限)	3 章 臨床医学総論の応用
第 8 回 (15～16 時限)	4 章 感染症、寄生虫症の応用
第 9 回 (17～18 時限)	5 章 新生物の応用
第 10 回 (19～20 時限)	6 章 血液・代謝・内分泌の応用
第 11 回 (21～22 時限)	7 章 精神・脳神経・感覚器の応用
第 12 回 (23～24 時限)	8 章 消化器・泌尿器系の応用 (主に消化器)
第 13 回 (25～26 時限)	9 章 消化器・泌尿器系の応用 (主に泌尿器)
第 14 回 (27～28 時限)	10 章 周産期の応用
第 15 回 (29～30 時限)	11 章 皮膚・筋骨格系の応用
<p>授業時間の構成は、小テスト 20 分程度、講義 70 分程度とする。</p>	